

令和元年7月16日
株式会社 但馬銀行

「地域密着型金融への取組みと金融仲介機能のベンチマークの活用について」の開示について

株式会社 但馬銀行（頭取 坪田 奈津樹）は、平成30年度における地域密着型金融の推進ならびに金融仲介機能のベンチマークにかかる取組み状況を別紙のとおり開示しましたのでお知らせいたします。

【本件に関するお問合せ先】

但馬銀行 法人営業部 地域密着推進課
担当：中島 TEL：0796-24-2133

以 上

地域密着型金融への取組みと金融仲介 機能のベンチマークの活用について

令和元年7月

目次

一、地域密着型金融に関する基本方針と「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について	・・・1ページ
二、平成30年度の実績	・・・2ページ
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	・・・2ページ
2. 地域の面的再生への積極的な参画	・・・15ページ
三、令和元年度の実績	・・・18ページ

一、地域密着型金融に関する基本方針と「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について

地域密着型金融に関する基本方針について

当行は、次の3つの項目を重点項目として地域密着型金融を推進し、地域の中小企業等の事業拡大や経営改善に向けた経営努力を支援してまいります。また、こうした取組みを通じて、地域経済の活性化ならびに顧客基盤の維持・拡大、収益力や財務の健全性の向上に取り組んでまいります。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

顧客企業との日常的・継続的な取引により構築された信頼関係を通じて、経営の目標や課題を把握し、関係機関と連携してその実現や解決に向けてコンサルティング機能を発揮し、ライフステージに応じた最適なソリューションを提案・実行いたします。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

顧客企業や関係機関を通じて得られる各種の地域情報を収集・分析し、成長分野の育成等の貢献可能な分野や役割を検討して、地域の面的再生に向けて積極的に役割を果たしてまいります。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域密着型金融の取組みに関して、その目標や成果を積極的に情報発信することにより、利用者の理解を深め、地域における評価を確立して、顧客基盤の維持・拡大に努めてまいります。

「金融仲介機能のベンチマーク」の活用について

地域金融機関には「金融仲介機能のベンチマーク」を自己点検や自己評価に活用することにより、金融仲介機能の取組みを改善し、取引先企業の企業価値向上等を通じた経済成長や自身の経営安定化につなげていくことが期待されています。

当行におきましても「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、金融仲介機能の発揮による地域経済の活性化や改善に向けた取組みをすすめてまいります。

二、平成30年度の取組実績

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

◆ライフステージに応じた取引先への支援

○ ライフステージに応じた支援

当行では創業支援、成長支援、経営改善支援など、ライフステージに応じたお客さまのニーズや課題に対して適切なソリューションの提供に取り組んでいます。

【関連するベンチマーク】ライフステージ別の与信先数および融資額

	平成29年度		平成30年度	
	与信先数	融資額	与信先数	融資額
創業期	632先	231億円	672先	248億円
成長期	318先	223億円	355先	179億円
安定期	2,905先	1,338億円	3,056先	1,500億円
低迷期	193先	59億円	179先	55億円
再生期	436先	158億円	395先	147億円

(注) 全取引先数のうち判別不能の先を除いて集計しています。

➤ 「ひょうご信用創生アワード」への参加

兵庫県信用保証協会が主催する「ひょうご信用創生アワード2018」に参加し、弊行取引先に対する金融支援やソリューション提案に基づく本業支援の取組みにおいて、優秀賞（成長部門）、大賞（事業再生部門）をそれぞれ受賞しました。

【ひょうご信用創生アワード2018】

(注) 「ひょうご信用創生アワード」は兵庫県内の金融機関等が連携して行った県内中小企業・小規模事業者への金融、経営支援の取組みに関して、優れた成果を上げた事例を顕彰することを目的に平成29年度より創設されました。



○ 創業・新事業支援

創業・新事業展開にかかる支援を希望される取引先に対して、（公財）ひょうご産業活性化センターや提携しているコンサルタント等の専門家による個社別の経営相談、事業計画の策定支援、販路開拓手法等のアドバイスを行っております。

【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
金融機関が関与した創業・第二創業にかかる取引先数	108先	133先
創業支援件数（創業計画策定支援、融資支援等）	217件	204件

➤セミナー開催を通じた創業サポート

創業（予定）者の計画策定や資金調達等のサポートを行うため、自治体や商工会議所等が「創業支援事業計画」に基づき主催する創業セミナーに当行職員を講師として派遣し、事業計画の策定ポイントや実績管理に関する勉強会を行いました。

講師派遣によるセミナー開催実績 8回
（兵庫県、養父市、丹波市、西脇市、三田市など）

【6次産業化起業セミナー（養父市）】



【にしわき創業塾】



行政と連携して地域の事業者による創業支援ならびに地域の活性化に取り組んでいます。

(事例紹介1) 新分野での創業支援

➤ S A g r i 株式会社による新たな農業用アプリの開発

システム開発事業を手掛ける S A g r i 株式会社は、農作業のデータ管理をベースに作業効率化、土壌や肥料等の分析を一括管理できる新たな農作業用管理アプリ「S a g r i」の取扱いを開始しました。

兵庫県が創業者を対象にビジネスコンテスト形式で実施する「HYOGO クリエイティブ起業創出助成金」事業にて入賞しました。



(事例紹介2) 女性起業家による創業支援

➤ 株式会社IROHA STANDARDによる空き店舗を活用した新規事業の開始

株式会社IROHA STANDARDは城崎温泉にて浴衣のレンタル事業などを手掛けており、女性経営者ならではの目線で事業を展開しています。

今回、城崎温泉街の空き店舗をリノベーションし、訪日外国人向けに日本文化（茶道、書道など）の体験型サービスを提供する新たな店舗を開設し、新規事業の立上げに至りました。



○ 成長段階における支援

➤ 中小企業支援施策の活用提案

革新的な商品・サービスの開発や設備の効率化・省エネ化による生産性の向上に向けた取組みなど、事業者の成長を促す公的補助金の積極的な活用を提案するなど、国や地方公共団体が行う中小企業支援施策を活用した支援を行っております。

【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
本業支援先数	366先	571先
取引先の本業支援に関連する中小企業支援策の活用を支援した先数	284先	373先
外部専門家、外部機関等を活用して技術力・経営力等の経営分析等を行った先数	55先	84先
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	113先	227先

➤ 中小企業支援施策セミナーの開催

兵庫県や兵庫労働局、地元自治体等の実施する中小企業向け支援施策の周知や活用促進を図るため、豊岡市、養父市、朝来市、香美町、新温泉町、西脇市、丹波篠山市、姫路市、明石市、小野市、加古川市の11市町において、各地の自治体や商工会等と連携し、「中小企業支援施策セミナー」を開催しました。

【中小企業支援施策セミナー（朝来市）】



➤働き方改革・生産性向上をテーマとした経営者向けセミナーの開催

取引先企業の働き方改革や生産性向上に関する取組みを支援するため、テーマ別に全4回（生産性向上、女性活躍推進、業務プロセス改善、計画策定）の経営者向け勉強会を養父市、香美町で開催しました。

➤「経営力向上計画」「先端設備等導入計画」の策定支援

生産設備の導入や更新を機に労働生産性の向上を計画している取引先に対して、「経営力向上計画」や「先端設備等導入計画」の事業計画策定支援を行い、税制面でのメリット等を活かした実行支援に取り組みました。

経営力向上計画の策定支援先数 100先
 先端設備等導入計画の策定支援先数 52先

養父市働き方改革支援事業 参加企業募集のご案内

「養父市働き方改革支援事業」では生産性の向上や女性活躍の推進など、働き方改革への取組みや行動計画の策定方法などをわかりやすく解説のうえ、支援機関（商工会、但馬銀行）による計画策定および実行支援を実施します。

以下のセミナーへふるってご参加ください。

◇開催スケジュール（参加費無料）

【会場】養父市商工会本所 2階会議室（養父市八鹿町八鹿 1672）

開催日時	講師	テーマと主な内容
平成30年5月28日(月) 15:00~17:00	株式会社事成す 西本文雄代表	◆働き方改革の取り組み分野とは 業務改善や生産性向上、IT導入など、働き方改革の取り組み分野について
平成30年6月22日(金) 15:00~16:30	株式会社 WillLab 小安美和代表	◆女性活躍の推進について 女性活躍社会や多様な人材確保に向けて企業が取り組むべき課題について
平成30年6月27日(水) 15:00~17:00	株式会社事成す 西本文雄代表	◆生産・業務プロセス改善について 生産管理、設備導入計画策定、業務プロセス改善などの取り組み手法について
平成30年7月27日(金) 15:00~16:30	株式会社但馬銀行 中島高幸課長	◆働き方改革にかかる目標・計画策定ならびに取組・改善事例の紹介について

◇参加対象者（原則として以下の方をご参加をお願いいたします。）

経営者（代表者）、生産管理部門責任者、人事・総務部門責任者の方

◇サポート体制

金融機関職員や商工会職員、専門家が行動計画の実践をサポートします。

参加者向けに養父市企業等振興奨励制度の拡充を予定しています。（H31年度）

◇主催 養父市、養父市商工会、株式会社但馬銀行

お申込

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、①但馬銀行の担当者へ窓口へお渡しいただくか、②FAX、Eメールにてお申込下さい。

（事例紹介3）廃校を利活用したフードバリューチェーン創出事業

➤株式会社樽正本店による6次産業化ならびに食品加工事業の拡大

株式会社樽正本店は兵庫県養父市において、廃校を利活用した食品加工場を増設し、生産規模の拡大と地域産品の仕入拡大に取り組んでいます。

地域の農家と連携した付加価値の高い商品づくり（ジャム、フルーツコンポートなど）を通じて、都市部への販路拡大をすすめています。



【養父市6次産業化支援センター】 （旧建屋小学校）



○ 販路拡大支援にかかる取組み

行政や地域金融機関のネットワークを活用し、各種の商談会を開催しました。

取引先に対して商談会への出展を通じたマーケティング活動の実践やビジネスチャンスの拡大に向けた支援に取り組んでいます。

➤ 「たんぎん産業メッセ2018」の開催

「たんぎん産業メッセ2018」を「国際フロンティア産業メッセ2018」と同時開催し、「生産性の向上」をテーマに独自の技術力や特徴的なサービスを提供している取引先の販路開拓支援を行いました。

➤ 「地方銀行フードセレクション2018」の開催

兵庫県内の特産品や地域食材の販路拡大を支援するため、地方銀行54行により食品展示商談会「地方銀行フードセレクション2018」を共催しました。

➤ 「地域食材展示商談会2019」への参加

兵庫県内の一次産品の販路拡大を支援するため、ホテルグランドパレスにおいて食品事業者向け商談会である「地域食材展示商談会2019」に参加しました。

【たんぎん産業メッセ】



【地方銀行フードセレクション】



【地域食材展示商談会】



【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
販路開拓支援を行った先数	83先	99先

○ 顧客企業の海外への進出支援

➤ 専門機関と連携した海外進出支援

海外進出を検討している取引先に対して、日本貿易振興機構（ジェトロ）やひょうご海外ビジネスセンターが実施する相談窓口や現地の市場調査など、各種の支援施策を活用した海外進出支援を実施しております。

海外進出支援施策の活用先数 9先



➤ 「海外展開支援助成金」を活用した海外進出支援

兵庫県が実施する「中小企業海外展開支援助成金」を活用し、現地での商談会への出展、海外拠点設置に関する調査など、県内中小企業による海外展開の支援に取り組んでいます。

平成30年度中小企業海外展開支援助成金採択実績 11先

【香港フードEXPO2018】

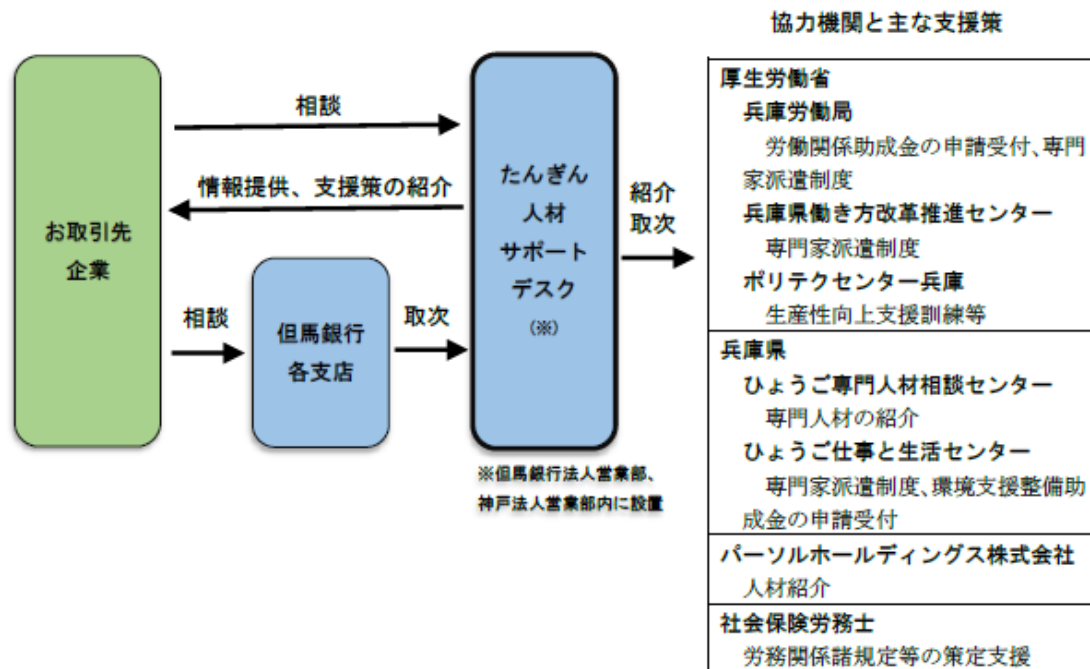


○ 中小企業の人材確保に関する取組み支援

➤ 「たんぎん人材サポートデスク」の設置

取引先からの雇用や人材育成、働き方改革に関する相談を受け、行政による支援策や専門家の紹介、人材紹介サービスへの取次ぎなどを行うため、平成30年10月に「たんぎん人材サポートデスク」を設置しました。

【たんぎん人材サポートデスクの取組み】



➤ プロフェッショナル人材事業の推進

経営人材を活用した営業力強化や生産拡大に取り組む中小企業を支援するため、「ひょうご専門人材相談センター」を活用したプロフェッショナル人材（専門人材）の紹介を行っています。

【関連するベンチマーク】

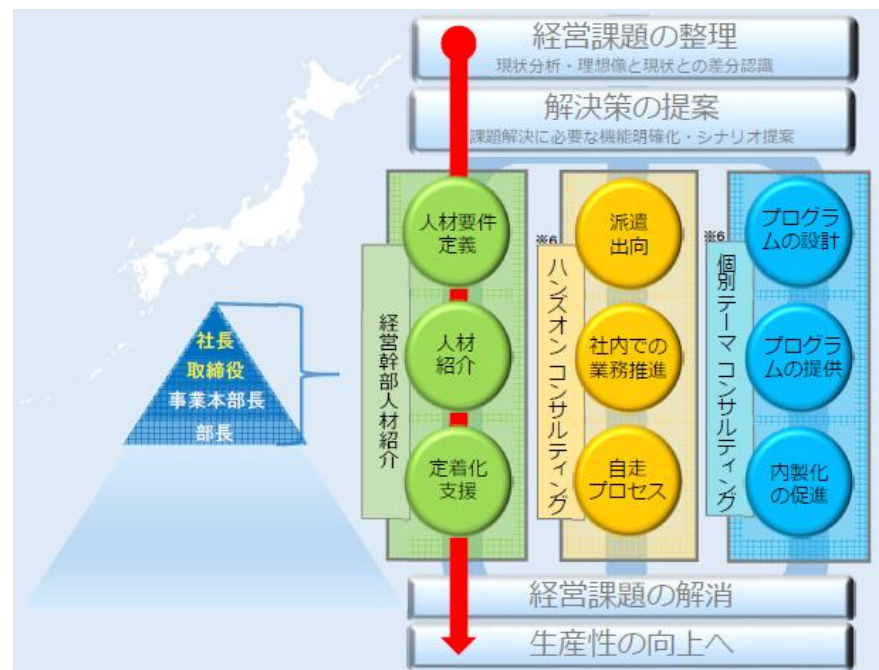
	平成29年度	平成30年度
中小企業に対する経営人材・経営サポート 人材・専門人材の紹介先数	13先	22先

➤ 日本人材機構と連携した経営人材の紹介

経営人材を投入して新分野の開拓や事業の成長に取り組む地域の中堅・中核企業を支援するため、平成31年1月に株式会社日本人材機構（REVIC100%出資会社）と業務提携し、経営幹部人材の紹介を行っています。



【日本人材機構による取組み】



➤ 自治体や県内中小企業と連携した就職支援事業の実施

県内企業へのUターン就職の促進ならびに中小企業による人材確保の取組みを支援するため、自治体や県内の中小企業と連携して、大学生を対象としたインターンシップ（就業体験）、企業見学会、業界研究セミナーをそれぞれ実施しました。

【業界研究セミナーの様子】

（養父市インターンシップ2018）



（兵庫の企業を知ろう2018）



○ 人材育成支援に関する取組み

➤ マチリク in 但馬の開催

地域ぐるみでの人材育成、企業への定着率向上を図るため、株式会社リクルートキャリアと連携し、新人育成研修、経営者向け人材育成計画策定研修などを但馬地域の企業8社と共同で実施しました。

【新人育成研修】



【経営者向け研修】

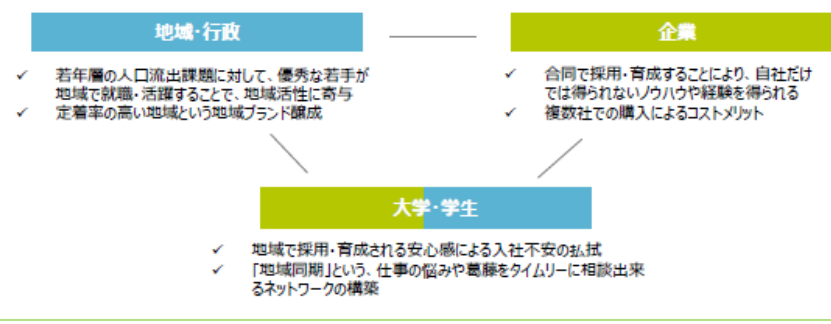


【マチリクの取組み】



「マチリク」は、「若者に期待する地域・行政」と「そのマチの企業」がタッグを組んでマチぐるみで人を採用し、マチぐるみで地域に根ざして働き続けられるような取り組みを私たちリクルートキャリアがご支援させていただいているプロジェクトです。

1社単独ではなく、**地域合同**で取り組む
採用～定着まで、企業横断のプロジェクト



（事例紹介4）地域の取引先企業と連携した新入社員育成研修の実施

➤ 但馬同期会の開催

但馬地域の中小企業における人材育成を支援するため、各社の新入社員を対象とした合同セミナーやワークショップを定期的に開催し、ビジネススキルの向上や企業の垣根を越えた人脈づくりに取り組んでいます。

【但馬同期会参加者】



○ 経営改善・事業再生支援

経営改善への取組みが必要な取引先に対して、外部機関や専門家派遣制度を活用した経営課題の洗出し、改善指導を実践しており、これらを通じた経営改善計画の策定支援ならびに実行支援を行っています。

【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
貸付条件の変更先における経営改善提案を行った取引先数	69先	72先
うち外部専門家を活用した先	36先	50先
中小企業再生支援協議会の再生計画策定先数	1先	4先

○ 金融機関がメインバンクとして取引を行っている企業のうち、経営指標の改善や就業者数の増加がみられた先数

当行メイン取引のお客さまの先数および経営指標（売上高、売上総利益率、キャッシュフロー）の改善や雇用の増加がみられた先数は以下のとおりです。

【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
経営指標が改善した先	2,227先	2,311先
(参考) メイン先数	2,885先	2,977先
全取引先数	4,641先	4,784先

(注) グループ企業や関連子会社を考慮して集計しています。

○ 事業承継支援

事業承継にかかる課題を抱えた取引先に対して、自社株評価による承継資産の把握や事業承継計画の策定支援について、外部機関・専門家等と連携した課題解決策の提案を行うなど、円滑な事業承継等に向けた支援を行っております。

【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
事業承継支援先数	108先	126先
転廃業支援先数	9先	12先
M&A支援先数	9先	7先

➤ M&A支援に向けた取組強化

事業承継に関する対応策の一環として、M&A（合併・買収）支援への取組みを強化するため、複数社によるM&A仲介業者との業務提携を行い案件情報の蓄積やノウハウの積み上げに取り組んでいます。（業務提携先5先）

当行では、これらの提携先と協力した情報収集や案件組成に取組み、取引先のニーズに迅速に対応してまいります。

◆事業価値を見極める融資手法等の活用

○ 事業性評価に基づく融資の拡大

取引先に対して事業性評価を適切に実施し、本業支援や課題解決にかかる提案ならびに実行支援を通じた融資拡大に取り組ましました。

➤成長分野への資金供給

今後、成長が期待できる新分野における事業拡大や生産設備の効率化、雇用増加に取り組む企業に対して「たんぎん成長基盤強化サポートローン」による資金対応を行っております。

たんぎん成長基盤強化サポートローン貸付実績 355 件 138億円

(注) 今後成長が期待できる新分野

- ①環境・エネルギー事業 ②医療・介護・健康関連事業 ③高齢者向け事業 ④観光事業 ⑤農林水産業、農商工連携事業 ⑥起業、地域再生・都市再生事業
- ⑦資源確保・開発事業 ⑧防災対策事業 ⑨保育・育児事業

➤地域企業応援ローンの創設

国や各自治体を実施している施策を活用して、ワーク・ライフ・バランス（WLB）の推進や生産性向上等に取り組む企業を支援するため、新たに「地域企業応援ローン」を創設しました。（平成30年4月）

地域企業応援ローン貸付実績 25 件 340百万円

【関連するベンチマーク】

	平成29年度	平成30年度
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数	406先	490先
全与信先数に占める割合	7.9%	9.2%
事業性評価に基づく融資を行っている融資額	723億円	782億円
全与信先に占める割合	32.0%	33.1%

2. 地域の面的再生への積極的な参画

◆地域活性化事業への参画等

○内閣府「平成30年度特徴的な取組事例」の受賞

老舗温泉旅館の再生支援等を通じた城崎温泉地域の事業者による観光活性化に向けた取組みや地域の観光DMOと連携した訪日外国人観光客の受入体制強化の取組みが評価され、内閣官房「まち・ひと・しごと創生本部」から「平成30年度特徴的な取組事例」（全国33事例）に受賞されました。

【平成30年度特徴的な取組事例】 (中核となる老舗温泉旅館の再生支援等を通じた城崎温泉地域の活性化)

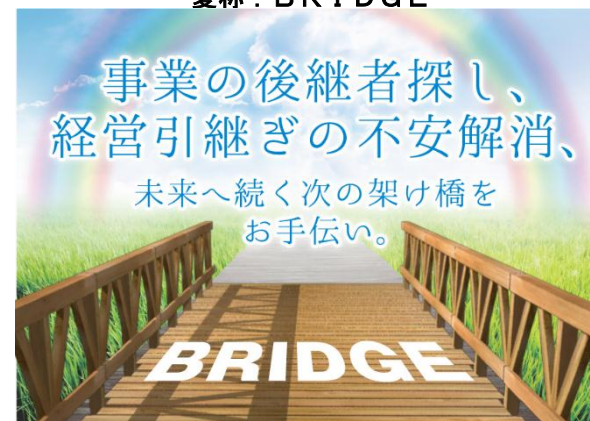


○「あさご事業承継サポートセンター」への参画

朝来市内の事業者による円滑な事業承継をサポートするため、事業承継に関する専門の相談窓口として「あさご事業承継サポートセンター」を朝来市商工会、朝来市、市内金融機関と合同で立ち上げました。（令和元年5月）

サポートセンターではニーズを聴取し、専門家の紹介、課題解決策の提案、実行支援などのサポート全般に取り組む計画です。

【あさご事業承継サポートセンター】 愛称：BRIDGE



○行政と連携した観光・スポーツイベントの開催支援

兵庫県、営業エリアの自治体などが主催する観光・スポーツイベントに積極的に参加し、大会運営などの支援を通じて交流人口の増加に取り組んでいます。

➤ 「山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド」への参加

兵庫県但馬県民局、豊岡市等との共催による「山陰海岸ジオパークコウノトリチャレンジライド」の開催にあたり、ボランティアスタッフの派遣や事業への協賛を行っています。

【山陰海岸ジオパーク
コウノトリチャレンジライド】



➤ 「香住・ジオパークフルマラソン大会」への参加

香美町等との共催による「香住・ジオパークフルマラソン大会」の開催にあたり、事業への協賛などを行っています。

【香住・ジオパークフルマラソン大会】



○ 観光活性化に向けた取組み

➤ 地域の観光DMOと連携した取組み

地域資源を活用して観光事業の拡大に取組む地元の事業者を支援するため、地域の観光DMO（一般社団法人 豊岡観光イノベーション、一般社団法人 麒麟のまち観光局）と協力し、地域の観光事業者との連携や情報発信の強化による観光客の誘致に取り組んでいます。

麒麟のまち観光局

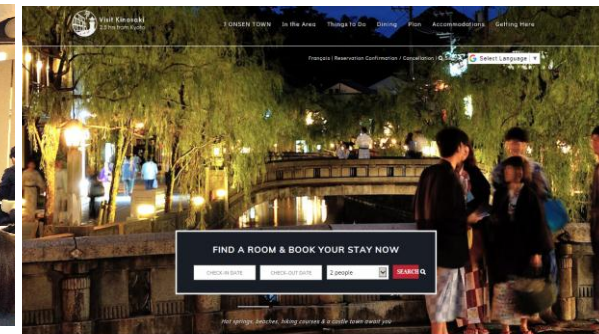


豊岡観光イノベーション

(Webマーケティング研修会)



(訪日外国人向け予約サイト Visit Kinosaki)



(熱気球による噴火口観覧体験ツアーとグランピング)



三、令和元年度の取組方針

「地域密着型金融に関する基本方針」に基づき、以下の取組みを行っております。

基本方針	項目	具体策
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	(1) ライフステージに応じた取引先への支援 (2) 事業価値を見極める融資手法等の活用 (3) 海外への進出支援	ア. 創業・新事業支援 イ. 成長段階における支援 ウ. 経営改善・事業再生支援 エ. 事業承継支援 オ. 6次産業化支援 事業性評価に基づく融資の拡大 海外進出支援制度の活用
2. 地域の面的再生への積極的な参画	地方創生関連事業への参画等	ア. 地方公共団体による地域活性化に関する事業への参画 イ. 兵庫県との産業振興連携協定にかかる事業の推進 ウ. 行政機関等外部機関と連携した各種セミナーの実施
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	取組状況等の公表	当行ディスクロージャー誌、ホームページ 当行主催・共催セミナーでの公表

当行は、「顧客から最も支持・信頼される銀行」を目指し、地域の中小企業・小規模事業者の育成・支援、顧客利便の向上、地域貢献への積極的な取り組みなど、地域密着型金融を推進し、地域の発展に貢献してまいります。